

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

（国際文化学部）

令和8年(2026年)5月1日現在

1. 国際文化学科の学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)

グローバルな視点を備え、英語を中心に中国語・韓国語の多言語コミュニケーション力、外国語としての日本語教育力、情報活用力をもって、地域の国際化や多文化共生社会の実現に貢献できる人材。

【知識・技能】

文理融合の実践的総合知をもとに、地域課題解決に資する技能や豊かな語学力を活用したコミュニケーション能力、データサイエンス等の知識や基礎的技能を身に付け、活用することができる。

【思考力・判断力・表現力】

地域社会の複合的な諸課題を俯瞰的に捉え、批判的思考やデザイン思考を駆使して検討し、その解決策を多様なツールを用いて、論理的にわかりやすく表現することができる。

【主体性・多様性・協働性】

地域社会の国際化や多文化共生、人々の暮らしの質向上に向けたデジタル化の推進に向けて、自ら考え主体的に行動しようとする姿勢を身に付け、文化や価値観の異なる多様な他者との対話を通して、イノベーションを創発するために協働し、学び続けることができる。

2. 文化創造学科の学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)

日本文化や地域文化への深い理解を持ち、地域社会のデジタル化推進や、新たな地域をデザインする力をもって、地域文化の活性化に貢献できる人材。

【知識・技能】

文理融合の実践的総合知をもとに、地域課題解決に資する技能や豊かな語学力を活用したコミュニケーション能力、データサイエンス等の知識や基礎的技能を身に付け、活用することができる。

【思考力・判断力・表現力】

地域社会の複合的な諸課題を俯瞰的に捉え、批判的思考やデザイン思考を駆使して検討し、その解決策を多様なツールを用いて、論理的にわかりやすく表現することができる。

【主体性・多様性・協働性】

地域社会の国際化や多文化共生、人々の暮らしの質向上に向けたデジタル化の推進に向けて、自ら考え主体的に行動しようとする姿勢を身に付け、文化や価値観の異なる多様な他者との対話を通して、イノベーションを創発するために協働し、学び続けることができる。

3. 情報社会学科の学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)

地域や企業が抱える様々な課題に対して、デジタル技術を活用して、人間中心の視点からの発想により、新たな解決方策やイノベーションを創出し、デジタル社会の実現に貢献できる人材。

【知識・技能】

文理融合の実践的総合知をもとに、地域課題解決に資する技能や豊かな語学力を活用したコミュニケーション能力、データサイエンス等の知識や基礎的技能を身に付け、活用することができる。

【思考力・判断力・表現力】

地域社会の複合的な諸課題を俯瞰的に捉え、批判的思考やデザイン思考を駆使して検討し、その解決策を多様なツールを用いて、論理的にわかりやすく表現することができる。

【主体性・多様性・協働性】

地域社会の国際化や多文化共生、人々の暮らしの質向上に向けたデジタル化の推進に向けて、自ら考え主体的に行動しようとする姿勢を身に付け、文化や価値観の異なる多様な他者との対話を通して、イノベーションを創発するために協働し、学び続けることができる。

卒業または修了の認定にあたっての基準(国際文化学部)

令和8年(2026年)5月1日現在

国際文化学科 卒業要件

学則第56条の規定による卒業に必要な単位は124単位です。その内訳は以下のとおりです。

<基盤教育科目群>

区分	卒業単位	備考
I 群 生命・生活・人生を探究する科目	12 単位以上 (必修 4 単位)	
II 群 言語コミュニケーション科目	英語 8 単位	ただし、外国人留学生にあつては、英語に代えて「日本語Ⅰ」「日本語Ⅱ」を修得すること。なお、「日本語Ⅰ」「日本語Ⅱ」の履修は外国人留学生に限る。
III 群 数理・データサイエンス科目	6 単位 (必修 6 単位)	
IV 群 実践的統合教育科目	4 単位 (必修 4 単位)	
計	30 単位以上	

<専門教育科目群>

区分		卒業単位	備考
専門基礎科目（DX 推進）		14 単位以上 （必修 10 単位）	
学部基幹科目		14 単位 （必修 14 単位）	
学科基礎科目	基礎	10 単位以上 （必修 6 単位）	
	初修言語	8 単位以上	母語は履修できない。
	日本語		「実践日本語Ⅰ」「実践日本語Ⅱ」の 単位認定は外国人留学生に限る。
展開科目	英語	28 単位以上	
	多文化共生		
	共通		
実践的統合教育科目		12 単位 124 単位以上 （必修 12 単位）	
関連科目		8 単位以上	
計		94 単位以上	

合計

文化創造学科 卒業要件

学則第56条の規定による卒業に必要な単位は124単位です。その内訳は以下のとおりです。

<基盤教育科目群>

区分	卒業単位	備考
I 群 生命・生活・人生を探究する科目	12 単位以上 (必修 4 単位)	
II 群 言語コミュニケーション科目	英語 8 単位	ただし、外国人留学生にあっては、英語に代えて「日本語Ⅰ」「日本語Ⅱ」を修得すること。なお、「日本語Ⅰ」「日本語Ⅱ」の履修は外国人留学生に限る。
III 群 数理・データサイエンス科目	6 単位 (必修 6 単位)	
IV 群 実践的統合教育科目	4 単位 (必修 4 単位)	
計	30 単位以上	

<専門教育科目群>

区分	卒業単位	備考
専門基礎科目 (DX 推進)	14 単位以上 (必修 10 単位)	
学部基幹科目	14 単位 (必修 14 単位)	
学科基礎科目	14 単位 (必修 6 単位)	
展開科目	32 単位以上 (必修 2 単位)	
実践的統合教育科目	12 単位 (必修 12 単位)	
関連科目	8 単位以上	
計	94 単位以上	
合計	124 単位以上	

情報社会学科 卒業要件

学則第56条の規定による卒業に必要な単位は124単位です。その内訳は以下のとおりです。

<基盤教育科目群>

区分	卒業単位	備考
I 群 生命・生活・人生を探究する科目	12 単位以上 (必修 4 単位)	
II 群 言語コミュニケーション科目	英語 8 単位	ただし、外国人留学生にあつては、英語に代えて「日本語Ⅰ」「日本語Ⅱ」を修得すること。なお、「日本語Ⅰ」「日本語Ⅱ」の履修は外国人留学生に限る。
III 群 数理・データサイエンス科目	6 単位 (必修 6 単位)	
IV 群 実践的統合教育科目	4 単位 (必修 4 単位)	
計	30 単位以上	

<専門教育科目群>

区分	卒業単位	備考
専門基礎科目 (DX 推進)	14 単位以上 (必修 10 単位)	
学部基幹科目	14 単位 (必修 14 単位)	
学科基礎科目	16 単位以上 (必修 8 単位)	
展開科目	30 単位以上	
実践的統合教育科目	12 単位 (必修 12 単位)	
関連科目	8 単位以上	
計	94 単位以上	
合計	124 単位以上	